



嘘の投資話を持ち掛ける「SNS型投資詐欺」

SNS型投資詐欺の流れ（イメージ）

激増

① SNS上の広告にアクセス

以前から投資に興味があった被害者は、SNS上に添付された投資関連広告を見て、同広告をクリックし、リンク先のサイトにアクセスしたところ、投資家を名乗るSNSアカウントが表示されたため、同人のSNSアカウントを登録する。



② 投資グループのSNSに勧誘

登録後、登録先の相手（犯人）から、「高確率で利益を上げられる。興味があれば、投資情報を共有しているSNS上のグループに参加しませんか。」などと勧誘される。



③ SNSで投資情報の共有

投資情報を共有するSNS上のグループに参加したところ、グループの参加者が「先生のおかげで、数百万の利益ができました。ありがとうございます。」などと投稿しているのを見て、相手（犯人）の指示どおりに投資すれば、儲かると信じてしまう。



④ 投資名目として指定口座へ送金

SNS上のグループ内で紹介された投資サイトを登録。その後、相手から「口座担当」、「アシスタント」といった役割の人物を紹介され、投資名目として、指定された口座に送金する。



⑤ 利益の一部が還元され信用し、送金を繰り返す

登録したサイト上で、利益が出ていることを確認。相手（犯人）に対し、「儲かったお金を出金できるか確認したいので、私の口座に送金してほしい」と伝え、少額が自己の口座に送金されたことから、更に相手を信じてしまい、以降、数回にわたって口座に送金する。



⑥ 相手と連絡が取れなくなる

金融機関の職員から、「あなたの振込先口座が、詐欺に利用されている疑いがあります。」などと連絡があり、更に、登録先の相手（犯人）と連絡が取れなくなったことから、詐欺の被害に遭ったことに気付いた。



予防のポイント

- SNS・インターネット上の投資話に、注意しましょう。
- 面識のない人からの投資話は大変危険です。
- 投資はリスクを伴うものです。
- 「絶対儲かる」「あなただけ」という話は詐欺です。

